

【実験テーマ】抱き枕が睡眠時体位の変動と睡眠構築に与える影響

【実験概要】筑波大学 国際統合睡眠医科学研究機構(IIS)では抱き枕の睡眠改善効果を実証する実験を行っております。本研究では30歳以上の男女（計12名）を対象に睡眠・代謝測定実験を行います。ご自宅で試験寝具を1週間使用したのち、筑波大学内の実験室にて1泊2日（約11時間）過ごしていただきます。その際PSGと呼ばれる脳波装置を装着しますが、この検査を行うことにより寝具（マットレスや抱き枕）の睡眠改善効果を検証します。お1人の方につきこの過程を4回行います。

【お願いする方】①30歳以上の健康な男女 12名
②除外基準に該当しない方（詳細は説明会にて）

【謝金】全過程を終了された方には謝金30,000円をお支払いいたします。

【説明会】個別にご都合に合わせて実施いたします。

なお、本実験への参加は強制ではなく、ご本人の意思を尊重して行います。
実験にご参加くださる方、ご興味がおありの方、ご不明な点がある方は下記連絡先までご連絡ください。ご連絡の際、1.氏名（ご所属もお願いいたします） 2.年齢 3.性別 4.日中連絡のつく電話番号 5.Emailアドレス 6.ご希望の説明会日時 を明記願います。
詳しい実験日程などはメールで後日お送りいたします。

皆様のご応募を心よりお待ちしております。

【お問い合わせ先】

〒305-8550 茨城県つくば市春日1-2

筑波大学 高精細イノベーション棟

国際統合睡眠医科学研究機構 徳山・阿部研究室

担当：朴（月～金 8:30～17:15）

Mail: park.insung.ge★u.tsukuba.ac.jp（★を@に変えてください）

TEL: 029-859-1858
